



令和 7 年 5 月 22 日

市民公開講座「不育症について知ってほしい」を開催
～流産・死産・不育症カップルを支える人々
不育症の専門家の医師、助産師、看護師、
そして、当事者ピアサポートグループからのメッセージ～

流死産を繰り返す不育症女性は 20 人に 1 人とされ、決して少なくありません。しかし、周囲の人々に知識がなく、無理解や偏見があることも多いため、当事者は言い出しにくく、仕事が休めなかつたり、専門の医療施設につながるができなかつたりするカップルも多い現状があります。

このため、本市民公開講座では、まだ知られていない「不育症」について、治療や予防ができる流産や死産があること、不育症カップルが傷つく周囲の言葉などを、一般の人々にも知っていただきたいと思っています。

まだ少ない不育症の専門家の医師、助産師、看護師、そして、当事者ピアサポートグループの方々からのメッセージをお聞きし、流死産を経験した当事者カップルを中心に、助産師や看護師、心理士、保健師なども連携した「流死産時の悲嘆に対するグリーフケア」「次の妊娠中の不安を軽減するテnder・ラビング・ケア」などの普及に向けても議論します。

本市民公開講座は、2025 年 6 月 14～15 日に岡山大学鹿田キャンパスで開催される第 7 回日本不育症学会（メインテーマ「流死産をあきらめない：不育症の治療とケア」）の終了後、同じ会場で開催いたします。

また、会場では、岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室、岡山大学病院リプロダクションセンター、岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」で作成した、流死産を経験したカップルや家族向けのパンフレット、中学生高校生向けのプレコンセプションケアの中で「流死産」や「不育症」を知ってもらうためのパンフレット等を無料で配布いたします。

1. 名 称 岡山大学大学院保健学研究科・岡山大学病院リプロダクションセンター主催
市民公開講座「不育症について知ってほしい」
テーマ「流産・死産・不育症カップルを支える人々」
2. 日 時 2025 年 6 月 15（日） 14:30～16:20
3. 場 所 岡山大学 Junko Fukutake Hall（J ホール）
4. プログラム 詳細は中塚研究室ホームページ <https://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya> を
ご確認ください。
14：30～14：40 あいさつ
14：40～15：00
「流死産に関する“常識（思い込み）”にとらわれないで」
岡山大学病院リプロダクションセンター・岡山大学学術研究院保健学域 中塚幹也
15：00～15：20



PRESS RELEASE

「流産・死産のグリーフケアの実際」

川崎医療福祉大学 医療福祉学研究科 片岡久美恵

15:20～15:40

「流死産後の産後ケアの取り組み」

マザーズホーム ななほし助産院・岡山県不妊専門相談センター・
自助グループ「なないろのおはな」 神谷祐希

15:40～16:00

「不育症のピアサポートとセルフケアのススメ」

不育症そだってねっと岡山 西田慶子

不育症そだってねっと仙台 松本真理子

16:00～16:20 質疑・応答

5. 備考

詳しい情報やチラシは

岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」

岡山大学病院リプロダクションセンター

岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室

第7回日本不育症学会学術集会

などのホームページをご覧ください

不妊症・不育症の診療やジェンダークリニックでの性別不合の診療をするとともに、研究、中学・高校での性教育やライフプラン教育などを行っています。

「不育症管理に関する提言 2025」の作成メンバーとして、診察時の問診法、難治例への対応、グリーフケアやテnder・ラビング・ケア（TLC）などについて執筆しています。

中塚研究室では、多くの研究者や学生がリプロダクションやジェンダーについて研究しています。気軽にご連絡ください。

◆中塚研究室ホームページ

<https://www.okayama-u.ac.jp/user/mikiya>

◆Yahoo!ニュース エキスパート 「生殖とジェンダーの今」

<https://news.yahoo.co.jp/expert/authors/mikiyanakatsuka>



中塚教授



＜お問い合わせ先＞

岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室

（氏名）中塚幹也

（電話番号）086-235-6538（FAX兼）



岡山大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

市民公開講座「不育症について知ってほしい」 流産・死産・不育症カップルを 支える人々

2025年 6月 15日 (日)
14:30~16:20
岡山大学 鹿田キャンパス
Junko Fukutake Hall

14:00~
第7回日本不育症学会の閉会式終了後、
入場可能です。

参加費無料
無料駐車券あり



プログラム

14:30~14:40 あいさつ

14:40~15:00

流死産に関する“常識(思い込み)”にとらわれないで

岡山大学病院リプロダクションセンター

岡山大学学術研究院保健学域

中塚幹也

15:00~15:20

流産・死産のグリーフケアの実際

川崎医療福祉大学 医療福祉学研究科

片岡久美恵

15:20~15:40

流死産後の産後ケアの取り組み

マザーズホーム ななほし助産院

岡山県不妊専門相談センター

自助グループ「なないろのおはな」

神谷祐希

15:40~16:00

不育症のピアサポートとセルフケアのススメ

不育症そだってねっと岡山 西田慶子

不育症そだってねっと仙台 松本真理子

プレコンセプションケア

これからライフプランを考えるあなたへ

未来への選択肢

<https://miraihenosentakushi.jp/>



16:00~16:20

質疑・応答

「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム
岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
Phone & Fax: 086-235-6538
E-mail: josan@cc.okayama-u.ac.jp
助産ネットURL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/>